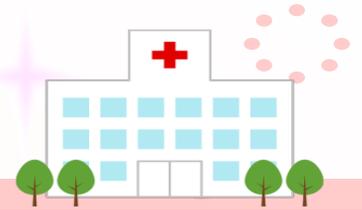


富山病院の紹介

2020.3.7

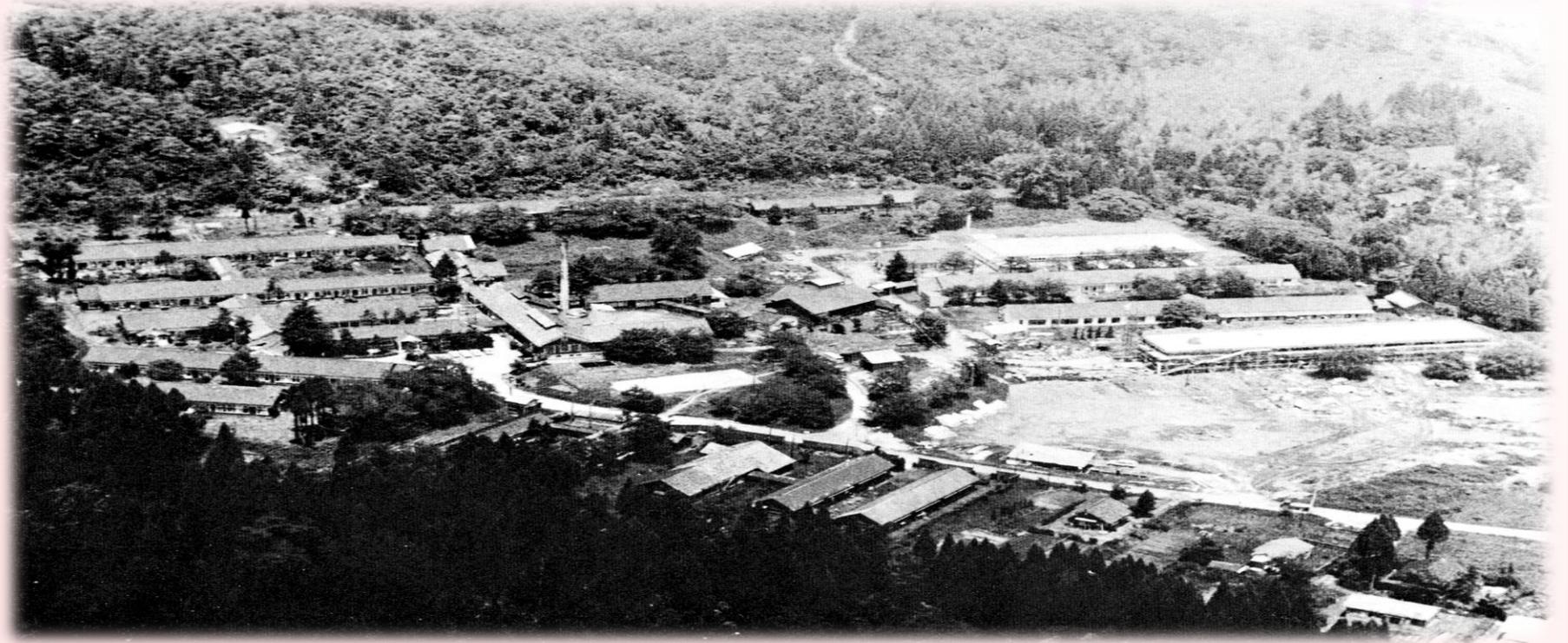


富山病院の紹介



昭和13年1月 富山県ふるさと保養院として創設
(結核療養所132床)

昭和22年4月 国立療養所ふるさと保養園として発足



昭和44年4月 国立療養所富山病院に名称変更

平成16年4月 独立行政法人国立病院機構富山病院となる

平成30年5月 リニューアル工事終了



病院の特徴（病床数310床）

- **重症心身障がい医療**

重症心身障がい児・者病棟（170床）ポストNICU機能あり

- **発達障害・心身症や神経症などを含む児童・思春期医療**

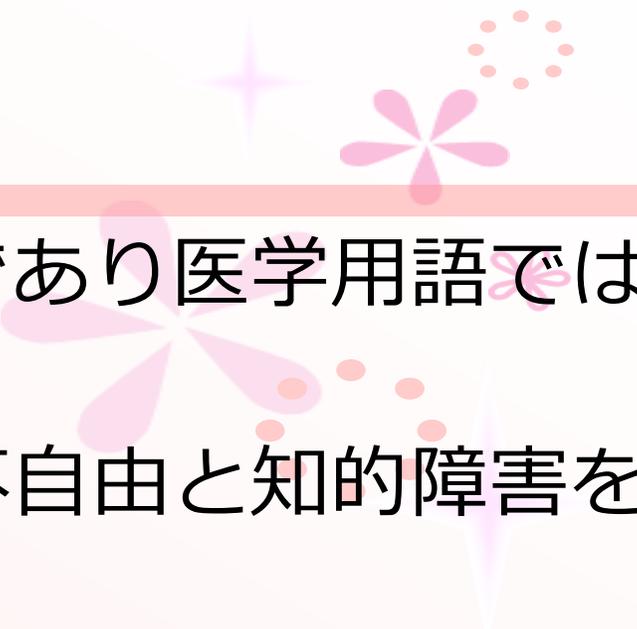
近年、社会的に重視されている小児の心の問題

- **急性期から慢性期、終末期までの看護を実践**

- **結核医療の最終拠点**



重症心身障がい児（者）とは



- 「重症心身障害児」という名称は、行政用語であり医学用語ではない。
- 脳が何らかの障害を受けた結果、重度の肢体不自由と知的障害を合わせ持つ人

【主な原因】

- 低酸素や仮死など分娩異常
- 先天的疾患（染色体異常等）
- 後天的疾患（てんかん・髄膜炎・脳炎の後遺症）
- 事故（頭部外傷・溺水の後遺症等）
- その他原因不明

重症心身障がい児ってどんな子？

正しい姿勢を保つことができない

自分で動くことができない

自分でトイレに行くことができない

自分で口からご飯が食べられない

いつも身体が緊張状態

自分の力で呼吸ができない

排便コントロールが難しい

自分の思いを言葉で伝えられない



花園病棟の 紹介

患者数 48名

年齢 4歳～61歳

呼吸器使用中の患者 11名

乳幼児や、学童の患者が多く、
支援学校に通ったり訪問教育を受け、
成長発達の支援を行っている。

毎月、誕生会も行っている。

医療処置の必要な対象が多く、
重症度が高い。

短期入所(レスパイト目的)の
患者の受け入れをしている。

【医師】

患者さんの診察・治療
内服薬・点滴の処方
処置（気管切開カニューレ交換、
胃瘻チューブ交換）

【看護師】

日常生活援助（食事・排泄・清潔援助）
バイタルサイン測定
医師の診察介助、指示の実施
排痰・呼吸ケア
家族との連携
他職種との連携
成長発達の支援

患者さん

【リハビリテーション】

（理学療法士・作業療法士）

変形・拘縮予防
排痰・呼吸ケア
摂食機能訓練

【指導課】

療育活動
余暇活動
家族との連携
後見人との連携

家族との関わりを大切にしています。

～家族との関わりりの場面～

- 毎日の面会時、様子を説明。
- 身の回りのお世話（爪切り、耳掃除など）ができる環境を整え、スキンシップの場の提供。
- 外出時の指導・支援。
- 成長に合わせた関わり。
- 兄弟との関わり。



メッセージをもって生まれてくる命



たくさんの困難を抱えても、
一生懸命生きている子ども達の
支えとなれる看護を心がけています

是非一度、 病院見学にお越しください

ユニフォームも
リニューアルしました！

患者さんに愛を持って
看護に心をこめて

